

国内で接種可能な新型コロナワクチン_12歳以上

(作成日：2025/04/01現在)

※**毎年度10月1日～翌年3月31日の間で各市町村が設定する期間に1回**、65歳以上 および 規定の基礎疾患を有する60～64歳の方を対象とした**定期予防接種が実施されています**。定期予防接種制度に基づく接種以外は、任意接種 としての取り扱いとなります。

本表は現時点で国内において接種可能なワクチンの概要を一覧として整理したものです。個別のワクチンの詳細は各製造販売業者提供資料ならびに添付文書をご参照ください。

	12歳以上				
製造販売業者	ファイザー	モデルナ	第一三共	Meiji Seikaファルマ	武田薬品
販売名	コミナティ筋注シリンジ12歳以上用 プレフィルドシリンジ	スパイクバックス筋注 (青キャップ)	ダイチロナ筋注 (イエローキャップ)	コスタイヘ筋注用 (青キャップ)	ヌバキソビッド筋注 1mL (ピンクキャップ)
製剤写真 (各社ホームページより)					
種類	mRNAワクチン	mRNAワクチン	mRNAワクチン	mRNAワクチン (レプリコン)	組換えタンパクワクチン (アジュバントを含む)
任意接種対象年齢	12歳以上	12歳以上	12歳以上	18歳以上	12歳以上
定期予防接種対象者	10月1日～翌年3月31日の間で 各自自治体が設定する期間に 1回	・65歳以上の方 ・60～64歳で対象となる方(※ 心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方)			
接種不適当者 (添付文書記載 一般的共通事項(注釈※1)ほか)	—	—	—	—	—
接種方法	筋肉内投与				
1回接種量	希釈なし 0.3 mL	希釈なし 0.5 mL	希釈なし 0.6 mL	希釈後 0.5 mL	希釈なし 0.5 mL
希釈に使用する生理食塩液量				10 mL	
1バイアルの含有量	1回分	5回分	2回分	16回分	2回分
1回接種量中の有効成分量 (mRNAワクチン参考)	30 µg	50 µg	60 µg	5 µg	SARS-CoV-2 組換えスパイク蛋白質(rS)抗原 5 µg
適応					
初回免疫/過去に新型コロナワクチンの接種歴がない者への接種	○	○	○	○	○
「初回免疫」接種回数					
初回免疫/ 過去に新型コロナワクチンの接種歴がない者への接種 における接種間隔(*)	4週間 (過去に新型コロナワクチンの接種歴のない者にはおよそ4週間の間隔を置いて2回目接種を行うことができる)				
上記接種間隔(*)を超えて 接種間隔が空いた場合の対応					
追加免疫	○	○	○	○	○
「追加免疫」における接種間隔	前回接種終了後 3か月 以上経過後	前回接種終了後 3か月 以上経過後	前回接種終了後 3か月 以上経過後	前回接種終了後 3か月 以上経過後	前回接種終了後 6か月 以上経過後
他のワクチンとの同時接種	医師が必要と認めた場合には、他のワクチンとの同時接種可能(作成日現在) ※2				
他のワクチンとの接種間隔	他のワクチンとの接種間隔を問わない(作成日現在) ※2				
備考					

注 各ワクチンの詳細は各製造販売業者提供資料ならびに添付文書をご参照ください。

※1 接種不適当者 一般的共通事項 1 明らかな発熱を呈している者 2 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者 3 本剤の成分に対し重度の過敏症の既往歴のある者 4 上記に掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

※2 新型コロナワクチンと他のワクチンの接種間隔に関して、生ワクチン以外のワクチンと同様の取り扱い(=接種間隔の制限なし)に変更(2024年2月5日開催 第55回 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会にて決定)。

国内で接種可能な新型コロナワクチン_小児

(作成日：2025/04/01現在)

※**毎年度10月1日～翌年3月31日の間で各市町村が設定する期間に1回**、65歳以上 および 規定の基礎疾患を有する60～64歳の方を対象とした**定期予防接種が実施されています**。定期予防接種制度に基づく接種以外は、任意接種 としての取り扱いとなります。

本表は現時点で国内において接種可能なワクチンの概要を一覧として整理したものです。個別のワクチンの詳細は各製造販売業者提供資料ならびに添付文書をご参照ください。

製造販売業者	小児（5（6）～11歳）				乳幼児（6か月～4歳）	
	ファイザー	モデルナ	第一三共	武田薬品	ファイザー	モデルナ
販売名	コミナティRTU筋注5～11歳用1人用 (ライトブルーキャップ)	スパイクボックス筋注 (青キャップ)	ダイチロナ筋注 (イエローキャップ)	ヌバキノビッド筋注 1mL (ピンクキャップ)	コミナティ筋注 6か月～4歳用3人用 (イエローキャップ)	スパイクボックス筋注 (青キャップ)
製剤写真 (各社ホームページより)						
種類	mRNAワクチン	mRNAワクチン	mRNAワクチン	組換えタンパクワクチン (アジュバントを含む)	mRNAワクチン	mRNAワクチン
任意接種対象年齢	5～11 歳	5～11 歳	5～11 歳	6～11 歳	6か月～4歳	6か月～4歳
接種不適当者 (添付文書記載 一般的共通事項 (注※1) ほか)	—	—	—	—	—	—
接種方法	筋肉内投与					
1回接種量	希釈なし 0.3 mL	希釈なし 0.25 mL	希釈なし 0.2 mL	希釈なし 0.5 mL	希釈後 0.3 mL	希釈なし 0.25 mL
希釈に使用する生理食塩液量	—	—	—	—	1.1 mL	—
1バイアルの含有量	1回分	10回分	4回分	2回分	3回分	10回分
1回接種量中の有効成分量 (mRNAワクチン参考)	10 µg	25 µg	20 µg	SARS-CoV-2 組換えスパイク蛋白質(rS)抗原 5 µg	3 µg	25 µg
適応						
初回免疫/過去に新型コロナワクチンの接種歴がない者への接種 「初回免疫」 接種回数	○	○	○	○ 2回	○ ※2 3回	○ ※2 2回
初回免疫/ 過去に新型コロナワクチンの接種歴がない者への接種 における接種間隔 (*)	4週間 (過去に新型コロナワクチンの接種歴のない者にはおよそ4週間の間隔を置いて2回目接種を行うことができる)			3週間	2回目:1回目から 3週間 3回目:2回目から少なくとも 8週間 経過した後	4週間
上記接種間隔 (*)を超えて 接種間隔が空いた場合の対応	—	—	—	1回目の接種から上記の標準の 接種間隔を超えた場合は、 できるだけ早期に2回目を接種	各回の接種から上記の 接種間隔を超えた場合は、 できるだけ速やかに次回を接種	各回の接種から上記の 接種間隔を超えた場合は、 できるだけ速やかに次回を接種
追加免疫	○	○	○	—	○	—
「追加免疫」における接種間隔	前回接種終了後 3か月以上経過後	前回接種終了後 3か月以上経過後	前回接種終了後 3か月以上経過後	—	前回接種終了後 3か月以上経過後	—
他のワクチンとの同時接種	医師が必要と認めた場合には、他のワクチンとの同時接種可能 (作成日現在) ※3					
他のワクチンとの接種間隔	他のワクチンとの接種間隔を問わない (作成日現在) ※3					
備考	希釈なし 、接種量 0.3 mL/ 回	希釈なし 、接種量 初回接種・追加 接種ともに0.25 mL/ 回		対象年齢が6歳以上、初回免疫のみ 適応であることに留意 (作成日現 在)	1.1 mL で希釈、接種量 0.3 mL/ 回 ・ 3回接種 接種部位：三角筋中央部又は大腿前 外側部 ※1歳未満は大腿前外側部に筋肉内 接種する、臀部には接種しないこと	希釈なし 、接種量 0.25 mL/ 回 ・ 2 回接種 初回免疫の適応であること に留意 接種部位：三角筋中央部又は大腿前 外側部 ※1歳未満は大腿前外側部に筋肉内 接種する、臀部には接種しないこと

注 各ワクチンの詳細は各製造販売業者提供資料ならびに添付文書をご参照ください。

※1 接種不適当者 一般的共通事項 1 明らかな発熱を呈している者 2 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者 3 本剤の成分に対し重度の過敏症の既往歴のある者 4 上記に掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

※2 モデルナ社新型コロナワクチンの接種を受けた生後6か月以上4歳以下の者、及び、ファイザー社6か月～4歳用新型コロナワクチンの接種を受けた生後6か月以上4歳以下の者については、

それぞれのワクチンの初回免疫における接種回数が異なることから、2回目又は3回目に1回目又は2回目に接種したものと異なる新型コロナワクチンを接種することはできない。

※3 新型コロナワクチンと他のワクチンの接種間隔に関して、生ワクチン以外のワクチンと同様の取り扱い (=接種間隔の制限なし) に変更 (2024年2月5日開催 第55回 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会にて決定)。